

平成27年度 公共事業事後評価(農業農村整備事業)

中山間地域総合整備事業

足柄地区

交通基盤部 農地局 農地保全課

1 位置図／事業概要／事業の目的・必要性



御殿場コシヒカリ



水かけ菜



1 位置図／事業概要／事業の目的・必要性

地域活性化構想

キャッチフレーズ

「さわやかな活力と新しい文化を富士のもとに創造する郷(まち)」

本事業の役割

- 不利な営農条件を解消 ⇒ 営農に係る労力の軽減
- 豊富な観光客を活用 ⇒ 都市農村交流による農村の発展

富士山 ゴルフ
御殿場アウトレット
富士スピードウェイ



農産物販売促進



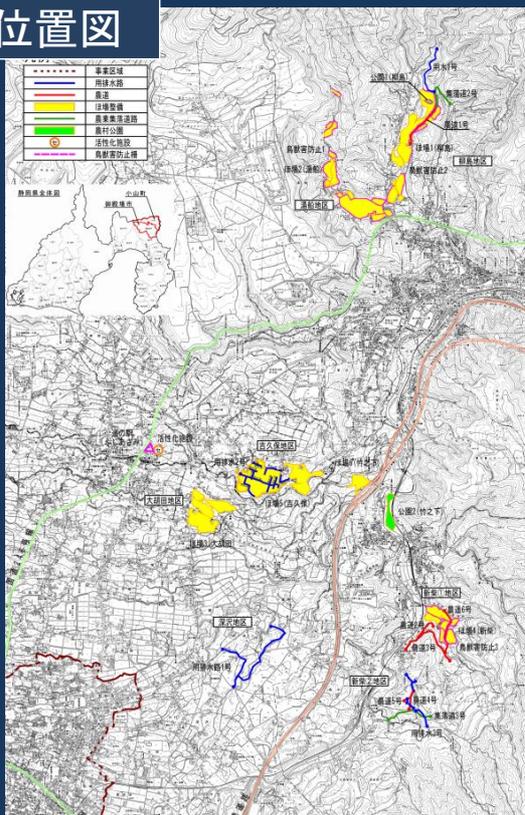
都市農村交流による活性化

事業の目的・必要性

急傾斜地が多く小区画で不整形で機械導入が困難であるため、農業生産と生活環境の基盤整備を行うと共に、都市との交流を図る施設を整備し、農業生産性の向上や農山村の活性化を図る。

1 位置図／事業概要／事業の目的・必要性

位置図



事業概要

施工箇所：駿東郡小山町・御殿場市

受益面積：67.5ha

工期：平成9年度～平成21年度

事業費：3,023百万円

事業内容：農業用排水路整備	4,601m
農道整備	2,600m
ほ場整備	37.1ha
農業集落道整備	986m
農村公園整備(2箇所)	19,876㎡
活性化施設整備(1箇所)	405㎡
鳥獣害防止柵整備	9,800m

2 事業の効果等

食料安定供給確保効果

(作物生産・品質向上・営農経費節減・走行経費節減)

総便益:21.60億円

農村振興効果

総便益:17.10億円

多面的機能発揮効果

総便益:4.40億円

投資効率

B/C=1.16

総便益(B)43.10億円
総費用(C)37.10億円

2 事業の効果等

食料の安定供給の確保に関する効果

農道整備

すれ違いも可能な舗装道路に



狭く未舗装の農道



農地へ行きやすくなり、出荷も楽になりました。

2 事業の効果等

食料の安定供給の確保に関する効果

ほ場整備



2 事業の効果等

食料の安定供給の確保に関する効果

農業生産基盤整備

農業用排水
農道整備
ほ場整備

により

農作業の時間が大幅に短縮



農作業の時間短縮により発生した余剰労力を付加価値を高める取組や都市農村交流に活かし、持続的な農業・農村の発展を目指す

2 事業の効果等

農村の振興に関する効果

農道、集落道整備

道路整備により、一般交通の走行にかかる時間が短縮され人件費や車両経費が節減された。

走行時間 1/2に短縮



農村公園

農村公園の整備により、災害時における応急対策施設が確保され、地域住民に安心感を与えられるようになった。

避難可能人数 6,364人

2 事業の効果等

多面的機能発揮効果

活性化施設



売上げが増加

活性化施設『ふじあざみ』



付加価値を高めて販売



出荷

道の駅『ふじおやま』 別事業



道の駅『すばしり』 別事業



2 事業の効果等

多面的機能発揮効果

農村公園



農村公園での交流イベント

H26.7.26
富士山金太郎夏祭り



地産地消のお弁当など

地域の特産品等をPR

都市と農村の交流人口が増加

3 事業実施による環境の変化

事業の波及効果

さらなる生産性向上に向けた取組

地域の農業者で組織する「合同会社金太郎」が、基盤整備をきっかけとして、本域内で稲作の作業受委託を請負うようになった。



平成22年に設立
さまざまな活動を展開している

美しく品格のある邑への登録

農業体験として首都圏の子供たちを受け入れるなどの活動が評価され、「美しく品格のある邑(むら)」に登録された。



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

4 社会経済情勢等の変化

地域社会の動向

地域と都市を結ぶ新たな拠点

平成32年度供用開始予定
小山スマートIC(仮称)



地域経済の動向

主要農産物ブランドの確立

ごてんばコシヒカリ



6 対応方針（案）

評価結果

- 基盤整備により生産性が向上
- 活性化施設は有効に活用され、農産物の需要拡大、付加価値の向上に貢献
- 農家による共同経営体（合同会社金太郎）が組織され、農産物の生産性が向上
- 魅力ある農山村として「美しく品格のある邑」にも登録



事業効果は十分に発現しており、改善措置の必要はない。

今後の課題等

- 都市農村交流に持続的に取り組むため、地域の活動の更なるPRが必要
⇒ 「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」等のソフト事業により支援

同種事業への反映等

- 地域に新たな取組みが生まれ、活性化に繋がる等の多様な効果を発現したことから、本地区の取組みを他の中山間地へも反映していく必要がある。